

木を植えて 百年先の 森づくり ～平成26年度東通村植樹祭～

6月7日、平成26年度東通村植樹祭が、尻労共有林（尻労共有会小笠原清春会長）において行われ、ボーイスカウト東通第1団、村内各漁業協同組合長、東北電力、東京電力のほか、関係者やボランティアの方々など約200名が参加しました。

この植樹祭は、森林保護と森づくり出す水の循環による豊かな漁場造りを目的に、東通村緑化推進委員会（越善靖夫会長）が平成13年度から毎年実施しているもので、今回で14回目になります。

植樹祭では、来賓の方々によるオオヤマザクラ12本の記念植樹と、参加者全員によるコナラ、ヤマモミジ、ブナ、トチ、ミズナラの6種類の苗木550本が植えられました。

参加者の皆さんは、緑あふれる森林の維持・再生を願いながら丁寧に植樹し、最後に記念標柱が建てられました。

私たちの暮らしを支える豊かな森を守り、実り豊かな漁場を維持するため、今後も「育てる活動」に積極的に取り組んでいきます。



東通村診療所の研修医も記念植樹にいらっしゃいました



世代を超えた「育てる活動」

ビルくんとケイちゃん



あなたの回答が、日本経済の力になる！
平成26年経済センサス - 基礎調査
平成26年商業統計調査を一体的に実施します

- 経済センサス - 基礎調査は、我が国の事業所・企業の基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報の整備を図ることを目的として実施します。
- 商業統計調査は、我が国商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。
- 調査票は平成26年6月末日までにお届けします。7月1日以降に提出をお願いします。

◆調査の意義・重要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いたします。

平成26年
7月1日
(火)

平成26年
経済センサス - 基礎調査
商業統計調査

経済センサス

検索

商業統計調査

検索

<http://e-census-syogyo.stat.go.jp/>

総務省・経済産業省・青森県・東通村